

平成29年6月13日

只見町議会議長 齋藤 邦夫 様

総務厚生常任委員会  
委員長 中野 大徳

### 総務厚生常任委員会所管事務調査報告書

本委員会の所管事務調査事項について、調査経過並びに結果を下記のとおり報告します。

#### 記

#### 1. 所管事務調査事項

- (1) 役場庁舎の暫定移転と効率的な行政執行に関する調査
- (2) 只見町国民健康保険朝日診療所の運営に関する調査

#### 2. 調査の経過及び結果

- (1) 調査事項 只見町国民健康保険朝日診療所の運営に関する調査
- (2) 調査方法 事務調査、現地調査
- (3) 調査日 4月12日、5月11日、5月26日
- (4) 出席委員 中野大徳委員長、山岸国夫副委員長、鈴木征委員、佐藤孝義委員、齋藤邦夫委員

#### 3. 調査結果及び意見

5月11日、朝日診療所の運営に関する調査を当委員会で実施し、主に過去5年間のデータをもとに所長、保健福祉課長、事務長の出席により調査した。特に、入院、外来患者数、診療報酬額、実質収支、特別調整交付金の増減に関わる要因について調査した。

結果、「朝日診療所運営健全化方針」を作成し委員会に提出頂いた。具体的な内容としては、基本的な考え方を再認識し、胃カメラ、超音波、CT等各種検査数の増加、訪問診療の充実、ニーズに合った診療時間の検討、また、現在の一日当たりの外来患者数を増加させることを目標とし、入院患者を積極的に受け入れる等、さらには歳出の抑制として各種事務経費の点検、見直しに取り組まれる方針であった。

朝日診療所は町、住民にとって最重要の施設であると委員会では認識しており、今後さらに住民から信頼され、また、健全化方針に沿った運営がなされるよう継続して調査していく。

また、所管課のそれぞれの課題や事業の進捗状況等について、共通認識のもと主体性のある調査、研究を行うこととする。

以上